

<タイプ1>

- ・市川さんの女性差別をなくすという運動は簡単なことではなく、それでも何としてもなしとげようとする行動がうらやましい。
- ・市川さんのように、少しでも元気に行動したい。
- ・瞑想は改めて大切なのだと思いました。
- ・宮城まり子が恋人のために記念館を作ったことに衝撃を受けた。そんなに一途に人を愛することは難しいですね。そんな人と結婚したいと思いました。
- ・市川房江さんに興味を持った。昔の男女の差から現代の差までになったのも市川さんたちのおかげなのかなと思った。
- ・羽生善治が一生かけても倒せないかもしれない大山康治の経歴がこういうものだったのかと初めて知りました。
- ・偉人とエニアグラムのタイプが同じだと嬉しい。

<タイプ2>

- ・うるさくしてる人に先生が注意してくださるから助かります。南大沢にある首都大東京の展示館へ行ってみたいと思いました。
- ・市川さんの信念が動画で伝わった。
- ・朝起きたら聖書を読み、昼は一生懸命働き、夜は祈り寝たいと思う。
- ・原敬は平民で首相になってすごい。
- ・池波正太郎さんがカッコいい。いろいろな有名人をタイプ別に予想することが楽しかった。
- ・池波正太郎の「書けないと思ったらそれこそ一行も書けない。一行二行と埋めていくうちにいつか没入することができる」という言葉にとっても感銘を受けた。偉人の方はみな時間の使い方が上手だと思う。時間を意識した生活を送ろうと考えさせられた。
- ・映像を見るのは良いが短めにしてほしい。配られるプリントの文字が小さすぎて文字がダラダラ書いてあって要点が分かりにくい。
- ・大山康治さんの書がとても良いと感じた。言葉一つ一つが心に残るようなものばかりでした。
- ・市川房江さんの動画の中で、多くの女性があれだけ大きなデモに参加していた事に驚いた。

<タイプ3>

- ・牧野富太郎さんを知った。さしみを食べる時にわさびをしょうゆにとかないで、刺身の上にわさびを乗せて食べるというのはどこかで聞いた事がありました。
- ・人物それぞれが分かるようになったら、先生になれそうです。
- ・知らない人ばかり出ていて、色々な人に興味を持った。
- ・市川房江さんの動画がとても参考になった。
- ・吉行淳之介という人物を初めて見たが、すごくダンディな男性だと感じた。
- ・市川房江については高校時代に授業で聞いたことがある。映像で本人の声を聞いたのは初めて。ANAの機内で“ジャッキーロビンソン”の映画を観た。この人の話は面白かったので、授業で取り上げてほしい。
- ・牧野富太郎さん、日本で初めて学名をつけたが、その数の多さに驚きました。
- ・毎回偉大な人たちの話を聞いてすごく為になる。この偉大な人たちのエニアグラムのタイプが気になる。
- ・池波正太郎がとても印象深く残った。読んでみたい。
- ・羽仁もと子さんの家計簿について聞き、変わった人の話を聞いて良かった。

<タイプ4>

- ・原敬が一番すごいと思った。
- ・池波正太郎の1か月の仕事の段取り精神が心に響いた。小卒というの今では考えられず驚きである。
- ・市川さんがすごい。大勢の中でリーダーになってみんなをまとめる感じがカッコよかった。吉行淳之介の記念館も行ってみたい。今のおじいちゃんたちが昔の歌は良かったという理由が分かる気がします。演歌究めようかな。
- ・市川さんの戦う姿勢を崩さないと聞き、年をとった方が頑張っているのはすごいと思った。古き良き時代の音楽でした。
- ・子供の頃から耳に残っている歌を、村野四郎が作詞しているとは思わなかった。
- ・市川房江さんの男女差別を撤廃する行動力、言動が素晴らしかった。
- ・市川さんは87歳という高齢にもかかわらず、男女差別問題を政治に組み込んでいった行動力はものすごいと感じた。

<タイプ5>

- ・池波正太郎の時間の使い方は驚かされた。
- ・原敬に興味を持った。3年2か月と長い時間首相を務めてすごいと思った。
- ・市川さんの行動力が凄いい。女性としてとてもカッコいいと思う。池波正太郎の、「てんぷら屋にいくときは～」が面白かった。食べたくなりました。
- ・池波正太郎の本は読んだことがあるが、池波正太郎本人のことはあまりよく知らなかった。本を読むだけでなく、本を書いた人も調べてみると、もっとよく理解できるかもしれない。
- ・今回も話し合いができる雰囲気ではありませんでした。池波正太郎さんをもっと深く知りたいと思いました。
- ・先生が紹介してくれる本はどれも読んでみたくなった。記念館にも行ってみたい。「一生のうちに自分の時間をどのように使ったらよいか。それはまた他人の人生を考えることになる」という池波正太郎の言葉はとても強く印象に残った。
- ・来月青森に行くので、記念館に行ってみたいと思う。
- ・池波正太郎の「書けないと思ったら～」や時間の使い方は、本当にその通りだと思う。
- ・本物の条件に学歴があまり関係していない事に希望がある。村野四郎の考え方、昼間仕事で金を稼ぎ、夜は自分の趣味に費やすというスタイルに、好感を持った。市川房江は、やっている事は立派だと思う。宮城まり子の「私」ほどこの仕事に不適當なものはないけれど何とかやりとおしてこれたのは愛です」という言葉は、私とは根本的に考え方が違うと思った。歌は良かった。
- ・この授業では、毎回はおじめての人の動画や資料を見れるのでおもしろい。5番の人たちはどの関でもおちついている人が多いと感じます。

<タイプ6>

- ・宮城まり子の歌は演歌ですが、テレサ・テンに似ている。宮城さんは先輩でしょうか。女性の地位、日本ではどうですか？
- ・健在している人物で先生が最も尊敬している人物は誰ですか？
- ・南大沢に住んでますが、首都大に牧野富太郎の展示館があることを知って興味がわいた。
- ・機械のトラブルで空いた時間が多くなってしまったのが残念。
- ・原敬はとても尊敬しています。「平民政治家」として売り出す前は、実利の視点から爵位を求めている事実も、したたかで現実主義の原氏を表すエピソードとして気に入っています。
- ・父がファンで、池波正太郎の本を私に何回か勧めてきました。時間をみつけて是非読んでみたい。
- ・牧野富太郎さんの本館を見てみたい。
- ・女性の偉人についてはあまり知らなかった。
- ・大山康治は一人のプロの勝負師なのだと思います。
- ・もう少し静肅にできないものかと、毎回思っています。池波正太郎の本を読んでみたい。
- ・池波正太郎の食べ物についての言葉を頭で想像したらお腹がすきました。村野四郎の鹿の“生きる時間が賞金のように光る”という部分が深いと思いました。もっときちんと濃い人生を送りたいと思いました。
- ・日本はアジアではトップの有名人排出量だと思う。我々の世代も頑張らねばと思います。
- ・私は生まれてから府中で過ごしてきました。郷土の森の村野四郎記念館も見してきました。そんな場所が授業で取り上げられて嬉しい。
- ・池波正太郎についてもう少し調べてみようと思った。
- ・自分自身が熱中できるのをずっと続けていく精神力が大切なんだということが分かりました。

<タイプ7>

- ・羽仁もと子は、女性で初のジャーナリスト。仕事は男性のものという考え方が強かったためすごいと思う。家計簿を作ったという点もすごい。
- ・大山康治さんの話が面白かった。
- ・有名人の番号分けが面白いと思った。
- ・大山康治さんに興味を持った。特に「一步千金」は小さなものでも価値のあるものなのだと改めて理解できた。
- ・市川房江のすぐ運動をおこす行動力に感心した。
- ・村野四郎を初めて知った。文学でも仕事でもうまくいて現代の人で表すと寺島学長かなと思った。詩は当たり前のことだが心にしみる感じがする。他の詩も読んでみたいと思う。盛岡に行ったときに、原敬の記念館を訪れたかった。また近いうちにわんこそばに挑戦しに行く予定だから、そのときには是非行ってみたい。
- ・偉人達は少し変わった人たちだと感じた。「一生のうちに自分の時間をどのようにつかったらよいのか」という言葉は、一生をかけて悩み続けるからこそ意味深い言葉だと感じた。偉人には学歴など関係なく、やはり人間性だと思った。
- ・市川房江という人は、87歳で全国選挙で勝利してすごいと思った。この歳まで志を持って生きていたい。
- ・大山康治の「一時の栄光を求めると、長く続けることが大切」という言葉が気に入りました。エニアグラムのように性格が分かるものは面白い。
- ・牧野富太郎に興味を持った。学名をつけて大変な思いをするのにもかかわらず、1500点もあることに驚いた。グループ別に話すことによって、うるさい方と静かな方に分かれ面白い。
- ・市川房江さんに興味を持ったので、もっと自分で調べたい。
- ・男性社会で先頭に立って活躍した女性はカッコいいと思った。村野四郎の出身が地元だったので、親近感が沸いた。通っていた小学校の校歌を作詞していたので、驚いた。
- ・白紙の紙はなくても良いのではないかと思います。
- ・将棋界で一番強いのは羽生名人。その羽生名人が勝てるかどうか分からないのが大山康治。「賞はご褒美でなく、激励のしるしである」という言葉に、負けぬ証のようなものがある気がした。
- ・知っている人物を授業で取り上げられると面白い。講義で図解を描く時間を設けていただけたら嬉しい。今日は集中して静かな環境で講義を受けられた為、非常に満足。多摩大の先生たちのエニアグラムのタイプも気になる。歴代学長たちも、タイプ8なのだろうか。

- ・映像の人はほとんど知らない人だった。昔の人を知る機会となり楽しい。タイプ7の有名人の動画を流してほしいです。
- ・計画的に物事をすれば、効率が上がるのではないかと。
- ・原敬についてもっと聞きたかった。市川さんは80歳過ぎにも関わらず、とてもハキハキしていて驚いた。
- ・女性で活躍している人物があげられていて、特徴や考えを学んだ。市川さんは元気で力強い女性だと思った。自分の考えを持ち意志がある。
- ・すごく「ぶっかけ」が食べたくなった。お腹がすいた。暗殺が多いと聞いていきなり東京駅が怖くなった。池波正太郎のエッセイ読みたい。
- ・映像は楽しかった。
- ・市川房江さんは歴史の教科書で何度か名前だけ見かけたことがあったが、映像は初めてでした。羽仁もと子さんは初めて聞いたが、“家計簿”を作った人と聞き現代でもいきているのだと感じた。
- ・羽仁もと子の「朝は聖書を読み、昼は疲れるまで働き、夜は祈る」という教訓を聞き、自分には難しいと思った。自分の考え方などに似た偉人を見つけてみたいと思った。
- ・牧野富太郎さんは植物学者としてすごい。一般時からすればスーパーカッコいいと思う。ロマンあふれる人生を歩んでみたい。
- ・興味のある人をYouTubeで検索して勉強してみようと思った。
- ・歌が昭和の感じがした。
- ・市川さんがすごいと思った。
- ・大山康治さんの言葉がすごくひびいた。青森にも行ってみたい。

<タイプ8>

- ・「はらけい」ではなく「はらたかし」ではないでしょうか？
- ・女性の偉人は男性の偉人よりも個性的だと思った。一人の人物に焦点を合わせた講義も聞いてみたい。先生が合ったことがある偉人はいますか？
- ・配布物が多すぎる気がします。
- ・市川さんの選挙で戦う姿勢がすばらしいと思った。吉行淳之介の小説を見てみたいと思った。
- ・家計簿を羽仁もと子が作ったとは知らなかった。渋谷の駅を歩いていた壁面を見つけて「岡本太郎」と書いてありました。授業でビデオを観ていなかったら名前を見ても何とも思わなかったかも。授業を受けていて良かった。
- ・今日の講義ではいろいろとトラブルがありましたが、充実した講義を受けることができた。早く自分に合った人物を見つけたいと思いました。
- ・聞いた歌が衝撃的だった。
- ・市川房江さんの男女差別を撤廃する行動に感動した。

<タイプ9>

- ・タイプごとの口癖など知りたい。
- ・宮城まり子さんの話が印象的だった。性格診断系のものをまたやりたい。
- ・本日の講義で女性の真の力を改めて知りました。市川房江さんは、強烈なインパクトだった。
- ・原敬の政治に対する思いが大きく1位に選ばれることは納得のいくものだった。
- ・羽仁もと子さんは、生涯教育に力をそそいだ。ここまで成し遂げるのは尊敬に値する。と感じた。
- ・原敬さんは、今回の授業でさらに関心が深まった。同じエニアグラムのタイプでも、僅かな違いを発見したことが面白く感じた。
- ・市川さんの言葉が心に残った。池波正太郎のことについて調べてみようと考えた。
- ・岩手出身なので、原敬を特別集中して観た。
- ・女性のために一生をかけた市川房江さんはすごいと思った。
- ・刺身の本当の食べ方を知らなかった。三人の女性の話はすべて楽しかった。原敬に興味を持った。平民宰相がとてもかっこいいと思った。
- ・偉人たちは自分の考えを貫き通す人が多いのではないかと感じた。変人とも見える。
- ・市川房江の話に興味を持てた。次回は誰を紹介してくれるのか楽しみです。
- ・生き方人それぞれいろいろとあるのだと感じた。

<タイプ?>

- ・iPhoneは、5sにしましたか？
- ・牧野富太郎の標本について興味を持った。深く知りたい。
- ・女性中心の話だったので面白かった。市川房江さんはたくましい。
- ・市川房江、羽仁もと子、宮城まり子。誰一人知らなかった。市川さんに少し興味を持った。
- ・大山康治の「一時の栄光を求めるより、長く続けることが大切」という言葉が、長く続けられたことがない私にとって、心に響いた。
- ・久しぶりに演歌が聞けて良かった。
- ・羽仁もと子さんが一番印象深かった。日本初の女性記者でありながら、彼女の夫とともに人生を教育にささげる姿を想像し、とても感銘を受けた。
- ・吉行淳之介の記念館を訪れてみたい。
- ・羽仁もと子さんの教育と出版に人生をささげたことに感動。
- ・今後も女性の偉人について取り上げて紹介してほしい。牧野富太郎は男性、女性関係なく好かれていたという話があったので、私もそういった人間になりたいと思った。
- ・大山康治の「人が真似できない芸を持つことが一流の条件である」という言葉はとても難しいことだと思う。納得する言葉が多いなと思った。
- ・牧野富太郎の研究に没頭する意識の高さに感服。資料の一番最後の4つの言葉にカリスマ性を感じる。まるで自分が植物と一体化している様だ。
- ・大山康治の「賞はご褒美ではなく、激励のしるしである」という言葉に、栄光は継続することがやはり重要だと感じた。
- ・偉人の中に小学校も出ていない人が、多いことも、驚きでした。
- ・池波正太郎さんは多才であり、文学の才能にも恵まれていたが、結局は努力していたと感じた。
- ・村野四郎さんは府中で近いので親近感がわいた。
- ・自分の出身校の校歌が村野四郎ということで驚いた。とても身近に感じた。
- ・菅直人は「若い！」しか思いませんでした。
- ・大山康治は、「夢」「勝負と人生」など考えていたことを感じさせる。言葉に共感した。

- ・歴代の首相の中で一位が原敬なのは驚いた。伊藤博文や田中角栄をおさえての一位は素晴らしいと思った。また8冊もの著書があり、驚いた。
- ・教室が暑いです。空調をつけてください。原敬の「人から笑われない人になる」という言葉にとっても感動した。
- ・市川さんの言葉に感動した。年をとってもあの様に強く志を持って生きたいと思った。
- ・宮城まり子は、「ちびまるこちゃん」に出てくるが、実際にこういう人なのかと思った。
- ・市川房江さんのように、女性にもかかわらず政治に対して活発に活動を起こしてすごいと感じた。
- ・村野四郎の人生に感銘を受けた。真似るのは難しいと思いますが、計画的な人生を送りたいと思います。
- ・牧野富太郎は、首都大とどういった関係があるのか気になる。池波正太郎の、食べ物のエッセイを読みたいと思った。
- ・吉行淳之介の代表作が素晴らしい。
- ・もっと多くの人を紹介してほしい。哲学者を是非紹介していただきたい。